

【サンプル】カルスト絶景 貴州省ジオパークの旅 6日間

<サンプル行程>※(日本)ご希望の空港発着 (中国)貴陽龍洞堡国際空港利用

日次	都市	交通機関	時間	行程内容(●入場 *下車 ○車窓)
1日目	日本各空港 貴陽	航空機		日本各空港から貴陽龍洞堡国際空港へ 貴陽龍洞堡国際空港到着後、入国審査、お出迎え、専用車でホテルへ 【宿泊地 貴陽泊】
2日目	貴陽 織金 天龍 安順	専用車		朝食後、ホテル発専用車にて織金へ 中国の中でも美しいと称賛される鍾乳洞 織金洞を見学 昼食(織金郷土料理)後、専用車にて天龍鎮へ 天龍鎮にて屯堡文化を見学、老漢族の「地劇」を観劇後、専用車にて安順へ ホテルチェックイン後、夕食(安順料理) 【宿泊地 安順泊】
3日目	安順 黄果樹 貞豊 興義	専用車		朝食後、専用車にて黄果樹風景区へ アジア一の黄果樹瀑布を見学後、出発 北盤江大橋を歩き渡し、花江大峡谷と世界最高橋を眺める 昼食(双乳峰料理) 大自然の奇観・双乳峰を見学後、専用車にて興義へ 夕食(酸湯魚などの民族料理)後、ホテルチェックイン 【宿泊地 興義 泊】
4日目	興義 万峰湖 万峰林 興義	専用車		朝食後、専用車にて万峰湖へ 万峰湖にて遊船 専用車にて出発 昼食:キノコ鍋料理 知られざるカルスト絶景・ジオパーク万峰林を観光とハイキング 夕食(簸箕(ちり取り)宴)後、ホテルチェックイン 【宿泊地 興義 泊】
5日目	興義 馬嶺河 貴陽	専用車		朝食後、専用車にて馬嶺河へ 地球上で最も美しい傷跡・馬嶺河峡谷を見学 昼食(地の田舎料理)後、専用車にて青岩へ 青岩古鎮を見学後、夕食(豚足醤油煮などの青岩料理)、その後貴陽へ: 貴陽市のシンボル・甲秀楼の夜景を見学後、ホテルチェックイン 【宿泊地 貴陽 泊】
6日目	貴陽 日本	専用車 航空機		朝食後、専用車にて空港へ 空路、貴陽から日本各空港へ 日本各空港に到着後、解散

○最小催行人員:1名

○中国移動交通機関:専用車(人数により車種タイプは異なります)

○現地添乗員(現地ガイド):あり

○食事:原則フルペン(機内食は除く) ※利用便により回数変更となる場合がございます

【備考・特記・注意事項】

1. 地上手配の見積・手配以外、日本発着国際航空券の手配、日本からの中国語が話せる添乗員などもご相談も承ります。
2. ご参加グループ単位で現地添乗員が同行いたします(例えば2名様ご参加グループでも現地添乗員が1名同行)
3. 現地添乗員(ガイド)が不要な場合は事前にお知らせください
4. 交通機関の時間変更、天候状況、交通渋滞、施設の休館日などにより行程変更が発生する場合がございます。
5. 宿泊ホテルやレストランの予約状況によりホテル、食事内容が変更となる場合がございます。

6. ホテルによっては、3名1室手配ができない場合がございます。
7. 出発日、ご参加人数、ホテルランク、一人部屋当たりの利用人数などの条件により、料金は変動いたします。
8. 原則お申し込みいただきましたグループ単位の移動(車)となります。
車のタイプは人数により異なります(セダン、ワゴン、中型バス、大型バスなど)
9. 例えば、2名様ご参加の専用車と6名様ご参加の専用車では1名あたりの単価が異なります。
10. オプション(オプションツアーなど)はお客様の任意でご参加いただけます。
11. 全行程内、強制入店のショッピングはございません。
12. 上記ツアーの行程はサンプルとしてご提示しています、アレンジご希望承ります。
13. 日本発の国際線(乗り継ぎ国内線含む)は公示運賃、ITなどの券種により、条件、運賃が異なります。
14. 高速鉄道の予約や施設など、事前にお客様のパスポート(写真掲載ページ)コピーが必要となる場合がございます。
15. 食事時の飲み物代金は個人精算となります。
16. 現地ガイドは原則、出迎えからお見送りまで同一人物を予定しております

◆当サンプルツアーの主な観光地

●織金洞

ジオパーク織金洞は貴州西部の織金県城の東北にある官寨郷に位置し、307km²の広さを持っています。その中の織金洞風景区は285km²の広さを持ち、織金洞中心観光区、東風湖峡谷観光区、一線三槽観光区、碧雲湖観光区の4つの観光地区から構成されています。織金古城は独立した風景区で、面積22km²の大きさを持ち、その中の織金洞は主に堆積岩によって形成されている鍾乳洞で、溶岩石が独特な盛り上がりを見せ、景物の規模が大きく、形も様々であることから人気を博しています。織金洞は幅約12.1m~173m、高さ50~150m、約70m²の規模を持っており、現在は七つの空間が一般開放されており、112の景物と景観を楽しむことができます。鍾乳洞内には「銀雨樹」や「塔松」、「曲がり石」や「穴罐」、「鶏血石」など世界でも珍しい奇石が存在し、観賞又は研究の面から見て、極めて高い価値を有していることから、多くの専門家から「地下芸術宝庫」「唯一無二のカルスト博物館」と称されました。織金洞の規模や溶岩の色彩、種類などの点から見ても世界屈指の鍾乳洞であることは間違いないでしょう。



●天龍鎮

天龍鎮は明朝元年に造られ、生活と防御施設が一体となった建築物です。朱元璋は1381年に雲南の梁王が起こした反乱の際に、傅友徳を派遣し、30万の大軍を率いて梁王を討伐させました。歴史家は通常この戦争を「太祖平滇」と呼んでいます。傅友徳は反乱を鎮圧した後に、この軍隊は雲南と貴州の両地で駐屯守備し、その時の駐屯建築が安順に多数存在しています。およそ600年の間にこの地で生活してきた軍隊の末裔たちは祖先から残された長江と淮河流域にある漢族の伝統文化を固守し、貴州省独特な「屯堡文化」を形成しました。その時に貴州に伝わった江南農村の「儺舞」と「噴拳」の2つの仮面劇が「地劇」のモデルになったと言われています。



●黄果樹瀑布

中国では非常に人気のある大瀑布。安順市南部から約60km(貴陽から137km)の白水河にあり、高さ74m、幅81m、落差20m余りの壮観な瀑布である。アジア最大の滝は迫力満点。周辺には陟坂塘、螺旋灘など10余りの滝があり、黄果樹瀑布を中心とした巨大な瀑布群を構成している。これらの滝は典型的亜熱帯カルスト地形により形成されたため「カルスト瀑布」と称されているが、白い筋を引いて落ちる様子は、さながら巨大な白絹を被せたように見える。滝の裏側には、滝を横切るように通じる長さ134mの鍾乳洞「水簾洞」があり、鍾乳洞の裂け目から滝が流れ落ちるのを裏側から見る事ができる。6月から7月にかけてが最も水量が多く、10月以降、だんだんと水勢が弱くなっていく。



●北盤江大橋と周辺風景

2003年12月28日、第一条は北盤江の道路大橋・関(関岭)興(興义)道路を跨ぐ北盤江大橋が開通し、この記録を更新し、当時の世界最高の橋となった。アジア第一大橋である。この橋は366メートル(この高さは世界で第11位)にも達している。兩岸の風景は絵のように美しい。統計によると、貴州の橋の数は20000基以上になる。貴州はほぼ今の世界の橋の形が全部もある。世界ランキング上位100の橋の中に、80以上の大橋が中国から出す。この80余りの大橋の中の大半は貴州から出す。貴州の大橋の数は非常に多い、ヨーロッパ全体の大橋の数の総和でさえ、貴州地区内の百メートル以上の橋の数に及ばない。世界最高の橋ランキングのトップ10には、8つの橋が中国にある。ベストテンの大橋の中には貴州省の橋が5つあり、上位20の橋の中には貴州の橋が11つある。貴州は「橋博物館」で、貴州の橋の数は20000基以上に達している。貴州はほとんど今の世界の橋の形を占めている。これらの橋は貴州の高山峡谷の間を越えて、交通の通達を実現すると同時に、貴州の明るい風景線を構成している。だから「世界の道路や橋といえば、もちろん中国に言及し、中国の道路と橋といえば、もちろん貴州と言及する」という名誉がある。



●双乳峰

双乳峰観光地は貴州省貞豊県者相鎮に位置し、鬼斧神工の自然造化で、女性の乳房に酷似している。このブイ族の人々はそれを「大地の母」と「生命の源」として崇拝してきた。地理学者の考証によると、中国では他に例がなく、他の国でも類似の発見はなく、「天下の奇観」と呼ばれている。



●万峰湖

万峰湖は貴州省黔西南ブイ族ミャオ族自治州興義市馬嶺河峡谷観光地内に位置し、中国の5大人工淡水湖の1つである。湖は万峰に囲まれているので、「万峰湖」と呼ばれている。万峰湖の美しい景色は天成で、魚は肥えて水は美しく、釣り人は雲集し、「野釣り者の楽園」と呼ばれている。万峰湖は国家重点水力発電プロジェクトである天生橋高ダム発電所が建設され貯水された後に形成された人工湖で、倉庫容量は102.6億立方メートル、湖面面積は176平方キロメートルに達し、昆明テン池2.7個、アル海3.2個、貴州清鎮紅楓湖17個、杭州西湖76個に相当し、湖内の千個以上の峰は何千もの全島または半島を構成し、景色は非常に魅力的である。万峰湖は煙の波が広大で、群山が重なり合い、湖の光と山の色が美しく、朝、中、夜の景色がそれぞれ異なり、一日三景の美称がある。水域全体の湖は深さが広く、水質が良く、溶存酸素が高く、温度が適切で、中下層の水の流れの交換が速く、水体の透明度が2メートル以上に達した。湖畔には素朴でユニークなブイ村の砦が点在しており、古木が天にあり、民風が古風である。万峰湖は峡谷に集まって、山並み、湖水、森林は一体になって、水上輸送、遊覧船、漂流、釣りを一湖に集めて、最高のレジャー、休暇、釣りの場所です。



●万峰林

万峰林は面積2000km²の広さを持ち、そこには無数の石灰峰がそびえ立っている。そして、春になれば、菜の花が大地一面を覆い尽くし、まるで黄色の絨毯が敷き詰められたような「仙境」と呼ぶにふさわしい絶景を目の当たりにすることが出来る。万峰林一帯にはブイ族の村々が散在しており、昔ながらの伝統的な暮らしが今も営まれている。明代の有名な地理学者、旅行者の徐霞客は二回も興義に来て万峰林を考察し、高く評価した。彼は「天下の名山は多いですが、ここだけが峰林になります。切り立った峰は距離があって聳えています。ばらばらに並んで、竹の子のようです」という詩を作った。



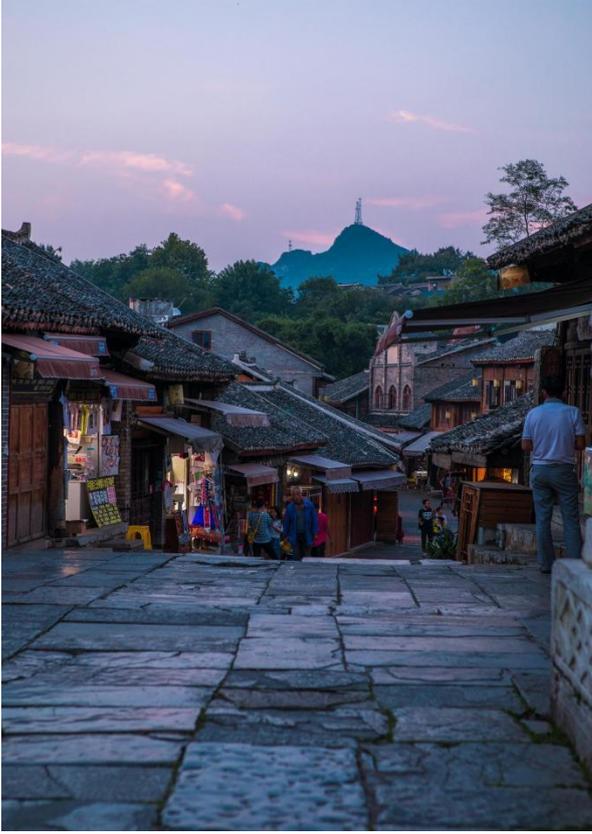
●馬嶺河溪谷

馬嶺河溪谷は貴州省黔西南州興義市の境界内の南盤江支流馬嶺河に位置し、東北は貴陽から334キロメートル、西は昆明から321キロメートル、総面積は344平方キロメートルである。万峰、千島、百滝、奇谷、彩画の神秘的な地縫いを景観の特色とする景勝地である。観光地の中に人文古跡が多く、民族風情が強く、気候は温和で潤いがあり、年平均温度は15℃～18℃で、四季は春のようで、昼夜の温度差が小さいである。景勝地は雄、奇、険、秀を一体に集め、谷内群瀑飛流、翠竹逆さま掛け、溶洞間の接続、カルシウムの奇観、兩岸の古木と名木は千姿百態で、「地球上の美しい傷跡」と称され、全国の重点景勝地である。馬嶺河溪谷はカルストの多段階の地形景観の集中表現で、地縫嶂谷、群滝がかかる、炭酸カルシウムの壁掛けをかけて景観の特色を形成する。馬嶺河溪谷の景勝地は雲貴高原の隆起する烏蒙山と広西丘陵の間にあり、三疊系炭酸塩可溶岩の分布が広く、岩層のしわが割れて複雑で、カルストの多段階、多種類の地形景観を集中的に体現している。東西両側の黄果樹瀑布と雲南路南石林競展の姿は中華カルスト風景を冠している。



●青岩古鎮

青岩古鎮は、貴州省貴陽市花溪区南部に位置し、貴陽市中心市街地から29キロ、花溪市街地から12キロで、明清2代の軍事的重鎮である。青岩古鎮の城内面積は3平方キロ、観光地の計画総面積は約5.8平方キロ、路地は石で舗装され、民家も石積みの塼、カウンター、庭である。鎮容配置は明、清の構造を踏襲し、完全に保存された朝門、腰門及び瓦屋根面、重軒懸山、花木門は、明清時代の建築スタイルを体現している。



●甲秀楼

甲秀楼は貴陽市のシンボルです。南明河上に建つ貴陽を代表する美しい塔。明代の1597年、この地方に派遣されていた大臣が科挙を目指す秀才たちを激励するためにこの塔を建設した。「甲秀」の意味は、「甲」が「科挙」、「秀」が成績優秀を現している。夜景はきれいです。

